

令和2年度

成田高等学校



同窓会定例総会



[応援旗]

令和2年5月1日開催の同窓会役員会と6月7日に開催の総会は新型コロナウイルス流行の影響で中止となりました。

期日：6月7日（日）10時開会

場所：ホテルウェルコ成田

【成田高等学校同窓会定例総会日程】

受付	9:30～10:00
総会	10:00～11:00
講演会	11:00～12:00
休憩	12:00～12:10
懇親会	12:10～14:00

次 第

1. 開会のことば
2. 物故会員に対し黙祷を捧げます
3. 会長挨拶
4. 学校長挨拶
5. 米寿のお祝い 2P
6. 議長選出
7. 議 事
 - ①令和元年度会務報告並びに決算報告承認の件
 - ◆会務報告並びに決算報告 3、4P
 - ◆監査報告 4P
 - ②令和2年度会務計画並びに予算案承認の件
 - ◆会務計画案説明 5P
 - ◆予算案説明 5P
 - ③令和2年度定例総会開催の件 6P
 - ④同窓会役員について
 - ⑤その他
8. 閉会のことば
9. 講演会 講師：高橋清孝氏 プロフィール 6P
 - 同窓会顧問・評議員・常任幹事会名簿 7P
 - 同窓会本部役員名簿 8P
10. 成田高等学校同窓会会則 9P
 - 【成高ニュース】
 - ◆令和元年 国公立、私立大学別合格者数 10P
 - ◆成田高等学校の歴史 11P

懇 親 会 次 第

1. 開会のことば
2. 乾 杯
3. 懇 親
4. 校 歌 斉 唱 (校歌集) 12P
5. 閉会のことば

- ◆第31回卒業生同期会幹事名簿 13P

米寿のお祝い



同窓の諸先輩が米寿の齢を迎えられました。心よりお慶びを申し上げます。
在校当時は太平洋戦争という非常時にあり学徒勤労動員、そして終戦を迎えると大変厳しい混乱の社会を逞しく生き抜き、様々な形で日本の復興と建設に貢献されました。今後ますますご長寿で安寧にお過ごしくださいませよう、心よりご祈念申し上げます。誠におめでとうございます。

ご出席予定者

高等学校第3回卒業生

※次年度同窓会総会にご招待する予定です。



職員室風景



野球部甲子園初出場(西宮球場)

令和元年度 会務報告

1. 平成31年4月25日（木）、同窓会役員会を母校・大会議室にて開催。
平成30年度の会務報告・会計報告、平成31年度の会務計画並びに予算案の承認を得た。続いて、平成31年度同窓会定例総会の開催について協議した。
2. 令和元年6月2日（日）、同窓会総会をホテルウェルコ成田にて開催。
総会に続く講演会では、小泉一成氏（成田市長）が成田市の行政の現状と、今後の展望を分かり易くお話しいただいた。
米寿招待者は、各学年に散在しているため、今回は統一を図るため成田中学校（旧中）第48・49回、成田高等女学校（旧女）第37回卒、高等学校第1・2回に招待状を出し10名の出席を頂いた。
さらに総会幹事学年第30回卒業生の尽力を得て、参加者総数が約150名となり盛会裏に終了した。
3. 平成31年3月9日（土）、同窓会総会に参加の幹事学年として、高校第30回卒業生幹事会が活動を開始した。その後、4月6日・25日、5月18日と幹事会を開き入念な準備をした。
4. 『同窓会報第14号』は、編集会議を経て令和2年2月29日付で発行・発送した。第10回記念号に続きカラー版での発行となった。
編集委員は以下のとおりである。（敬称略）

編集長	山田 徳雄	副編集長	石原 清
委員	実川 幸夫	委員	塚瀬日出子（会計）
委員	池田 忠彦	委員	宮田 明俊
委員	諸岡由吏子	委員	小林 清治
委員	神谷 修一	委員	渡辺 吉彦
委員	伊藤 睦	委員	長谷 朝則
委員	土井 一彦	委員	三橋 恒子
委員	泉水 祐子	委員	滝澤 千香子
委員	榎田 伸一郎	委員	早川 公敏
委員	岡田 茜		

5. 同窓会報の発行に際し、同窓会年会費を2,000円とする「振り込み用紙」を発送時に同封し、会報発行の費用に当てた。

令和元年度 同窓会収支決算書

成田高等学校同窓会

収入の部

単位：円

費目	予算額	決算額	差異	摘要
会費	1,624,200	1,601,500	22,700	月額100円×延16,015名
雑収入	110,000	70,608	39,392	シヨコラ売上・預金利息等
会運用基金	60,000	59,500	500	
前年度繰越金	828,219	828,219	0	
合計	2,622,419	2,559,827	62,592	

支出の部

単位：円

費目	予算額	決算額	差異	摘要
事務費	30,000	0	30,000	
慶弔費	230,000	16,500	213,500	祝儀等
連絡費	320,000	199,324	120,676	郵送料
会議費	620,000	469,348	150,652	役員会議費・総会補助等
印刷費	100,000	27,840	72,160	葉書印刷代
会運用基金	60,000	59,500	500	別途積立金(1,325,470円)
事業費	1,000,000	1,000,000	0	母校助成金
備品費	50,000	0	50,000	
予備費	87,840	0	87,840	
手数料	150,000	123,428	26,572	名簿管理料
支出計	2,647,840	1,895,940	751,900	
次年度繰越金	0	663,887	-663,887	
合計	2,647,840	2,559,827	88,013	

総会収支決算	収入	911,400	支出	1,187,700	-276,300	本会計より補助
--------	----	---------	----	-----------	----------	---------

上記の通り相違ないことを証明する。

令和2年5月1日

監事 諸岡 由吏子 ⑩
 // 小林 清治 ⑩
 // 神谷 修一 ⑩

令和元年度 会務計画（案）

1. 令和元年度役員会並びに総会の開催。（中止）
 役員会は、令和2年5月1日（金）成田高等学校1号館大会議室にて開催予定。
 総会は、令和2年6月2日（日）ホテルウェルコ成田にて開催を予定。
 米寿招待者は、高校3回卒。総会学年幹事は第31回・昭和54年3月卒業生。
2. 地区・支部活動の推進を図る。
3. 会員名簿の整理を継続。
 (株)廣濟堂と年間契約を更新し、会員名簿のメンテナンス作業を続行。
4. 『成田高校同窓会報第15号』の発行。
5. 同窓会ホームページは、母校ホームページの一角を使用する。
 - ・学校HPは、<http://www.narita.ac.jp>
 - ・同窓会独自のHPの開設については継続して検討して行く。

令和元年度 同窓会収支予算（案）

収入の部

単位：円

費目	予算額	前年度予算	差異	摘要
会費	1,573,300	1,605,500	-32,200	月額100円×延15,733名
雑収入	90,000	90,000	0	
会運用基金	60,000	60,000	0	
前年度繰越金	663,887	828,219	-164,332	
合計	2,387,187	2,583,719	-196,532	

支出の部

単位：円

費目	予算額	前年度予算	差異	摘要
事務費	40,000	40,000	0	
慶弔費	100,000	230,000	-130,000	
連絡費	300,000	250,000	50,000	
会議費	600,000	600,000	0	
印刷費	100,000	100,000	0	
会運用基金	60,000	60,000	0	
事業費	1,000,000	1,000,000	0	
備品費	10,000	50,000	-40,000	
予備費	27,187	103,719	-76,532	
手数料	150,000	150,000	0	
合計	2,387,187	2,583,719	-196,532	

令和元年度 同窓会定例総会

期 日：令和2年6月7日（日） 受付9時30分 開会10時

場 所：ホテルウェルコ成田 成田市花崎町818-1 ☎0476-23-7000

参加費：7,000円（うち500円は同窓会運営基金）

講演会：講師／高橋 清孝 氏

●高橋清孝氏略歴

【所属・役職】

日本生命保険相互会社
特別顧問

【経 歴】

昭和50年 成田高校卒業
昭和55年 東京大学法学部卒業
警察庁入庁
平成14年 沖縄県警察本部長
平成16年 警察庁警備局警備課長
平成19年 北海道警察本部長
平成20年 警視庁警備部長
平成21年 内閣官房審議官兼
危機管理審議官
平成23年 警視庁副總監
平成25年 警察庁警備局長
平成27年 警視總監（第92代）
平成28年 内閣危機管理監
平成31年 退官



※次年度同窓会での講演をお願いしてあります。

同窓会顧問・評議員・常任幹事会名簿

名誉会長	橋本 照穂 中44回				
顧問	松本 照敬 高13回	田中 康之 学校長	成尾 政美 高10回	奥川 幸夫 高14回	
//	須藤 浩 高28回	大澤 浩一 高18回			
評議員	関川 雅英 高教頭	早川 公敏 中教頭	鈴木 克彦 事務長	陰山 香 小教頭	
//	榎田伸一郎 高24回				
常任幹事	栗原 廣信 中40回				
//	野平 昭三 中45回	山口 凱史 中47回	山内 昇 中47回	伊藤 義一 中48回	
//	長谷川宏佑 中48回	久保田きく以 女34回	穴倉みち子 女35回	青山 京子 女35回	
//	石原 利男 高 2回		塚田 唯夫 高 2回	榊原 行夫 高 4回	
//	谷 重吉 高 4回	伊藤 睦 高 4回	池田 漠 高 5回	清水愛之助 高 5回	
//	長谷 朝則 高 6回	小川 武彦 高 6回	岩井 武 高 6回	篠原 樹男 高 7回	
//	豊田 磐 高 7回	伊藤 康一 高 8回	石原 清 高 8回	渡辺 吉彦 高10回	
//		澤田 喜信 高11回	稲葉 正 高12回	松本 弘 高12回	
//	伊藤 順子 高14回	桜井 優好 高17回	石井 和夫 高18回	上條美智江 高18回	
//	原 清一 高18回	山田 徳雄 高19回	小川新太郎 高19回	江波戸和夫 高20回	
//	鷹尾 英子 高20回	黒田 正人 高20回	下山 幸子 高21回	並木 律子 高22回	
//	古越 純良 高23回	設楽 淳子 高23回	鈴木 稔 高23回	大坂 俊男 高24回	
//	榎田伸一郎 高24回	板倉 雅代 高24回	大倉富重雄 高25回	大川 幸子 高26回	
//	島村 詳子 高26回	鈴木 薫 高27回	井上 裕之 高27回	平野真利子 高27回	
//	加藤美智子 高28回	木村 喜由 高28回	稲垣 勝彦 高29回	三橋 康孝 高29回	
//	諸岡 秀行 高30回	吉岡 詳江 高30回	山村 大剛 高31回	渡辺 昌美 高31回	
//	鈴木 隆英 高32回	加藤 浩史 高32回	山本 武志 高32回	唐仁原真子 高33回	
//	芦田 健 高33回	伊藤 禎之 高33回	甘利 信 高33回	立石克比己 高34回	
//	関川須賀子 高34回	下田 直昭 高34回	松浦 克彦 高35回	池田 記子 高35回	
//	大嶋かおり 高35回	時村 尚孝 高36回	岩澤 真季 高36回	長谷川 睦 高36回	
//	飯塚 健一 高37回	成瀬 正直 高37回	高橋由美子 高37回	行方 潔 高38回	
//	小泉 善克 高38回	塚瀬健太郎 高39回	山田 利明 高39回	佐藤 孝行 高40回	
//	五木田雅和 高40回	初芝 亨 高41回	石井 秀典 高41回	小暮 直 高42回	
//	小澤 隆生 高42回	旭 純弘 高43回	結城 正弘 高44回	森脇 文子 高44回	
//	石原亜希子 高45回	八木 俊明 高45回	神崎 清司 高46回	国井めぐみ 高46回	
//	小林 孝志 高47回	角田誠一郎 高48回	山田 晶子 高48回	平岡 将幸 高49回	
//	薩摩 恵子 高50回	三井田 学 高50回	篠原真喜子 高51回	広瀬 素久 高51回	
//	西川 靖弘 高52回	甲斐 友美 高53回	外館 辰徳 高54回	小嶋 瑞枝 高55回	
//	成田明沙美 高56回	青柳 信裕 高56回	金澤 邦生 高57回	南條 琴 高57回	
//	宮田 祐貴 高58回	後藤 慧 高59回	森 裕紀 高60回	渡辺 優季 高60回	
//	藤崎 詩音 高61回	加瀬竜太郎 高62回	藤崎 来夢 高63回	加藤 弘匡 高64回	
//	松尾 真珠 高64回	飯島 夏美 高65回	豊崎 圭 高65回	伊藤 太良 高66回	
//	久保 希秀 高66回	千倉 佳吾 高67回	山本 菜摘 高67回	片波見和輝 高68回	
//	大岩 零治 高68回			八田 菜々 高70回	
//	渡邊 充 高70回	滝澤 徳 高71回	都祭みやび 高71回	杉田 翔夢 高72回	
//	鈴木 夕斗 高72回				

令和元年度 同窓会本部役員名簿

令和元年6月2日

役 職	氏 名	(備考・卒業回等)
会 長	実川 幸夫	(高14回)
副 会 長	塚瀬日出子	(高14回)
副 会 長	池田 忠彦	(高15回)
副 会 長	宮田 明俊	(高18回)
監 事	諸岡由吏子	(高29回)
監 事	小林 清治	(高29回)
監 事	神谷 修一	(高29回)
幹 事 長	山田 徳雄	(高19回)
副幹事長	石原 清	(高 8回)
会計幹事	渡邊 吉彦	(高10回)
会計幹事	岡田 茜	(高61回)
常任幹事	伊藤 睦	(高 4回)
常任幹事	長谷 朝則	(高 6回)
常任幹事	※土井 一彦	(高18回)
常任幹事	三橋 恒子	(高29回)
常任幹事	泉水 祐子	(高32回)
常任幹事	滝澤千香子	(高39回)
事 務 局	榎田伸一郎	(高24回)
総 務	深田富佐夫	(総務部長)

※常任幹事・同窓会報編集委員 土井 一彦氏は令和2年2月にご逝去されました。
謹んでご冥福をお祈りします。

成田高等学校同窓会会則

- 第1条 本会は成田高等学校同窓会と称し、事務局を成田高等学校に置く。
- 第2条 本会は会員相互の親睦を図り、且つ母校の隆昌を企図することを以て目的とする。
- 第3条 本会の会員を次の通りとする。
- 正会員
1. 成田高等学校、同付属中学校、旧成田中学校、同併設中学校、成田高等女学校及び成田山女学校、成田英漢義塾を卒業の者。
 2. 上級学校へ入学のため旧成田中学校4年修了後退学した者。
- 特別会員
1. 成田高等学校の職員及びかつて職員であったもの。
 2. 旧成田中学校及び成田高等女学校の職員であったもの。
 3. 成田高等学校又は旧成田中学校及び成田高等女学校に特別の関係があつて総会に於いて推薦されたもの。但し会員10名以上の推薦によるものとする。
- 第4条 本会の役員を次のとおりとする。
- 名誉会長 1名、 顧問 若干名、
会長 1名、 副会長 3名、
評議員 若干名、
常任幹事 若干名（幹事中より互選し、選出なきときは会長が委嘱し内1名を幹事長、1名を副幹事長、2名を会計幹事に互選する）
- 幹事 若干名（卒業毎に数名を選出する）
監事 3名（正会員中から会長が委嘱する）
- 役員改選は常任幹事会で決定し、総会の承認を得るものとする。
- 第5条 名誉会長には成田山新勝寺貴首を、顧問には理事長、校長及び会長の役職にあつたもの、評議員には本会に功績のあつた者、及び教頭、事務長、参事を推薦する。
- 第6条 会長以下の役員は正会員中から選出しその任期は4ヵ年とする。但し重任を妨げない。会長は会務を総括し、副会長は会長を補佐し、会長に事故があつたときはこれを代理する。評議員は会長の諮問にこたえる。幹事並びに常任幹事は共に幹事会を組織し、本会の執行機関とする。
- 第7条 常任幹事は別に常任幹事会を組織し、直接会務の計画並びに遂行に任ずる。役員会常任幹事会は会長これを招集し、その決議は会長の承認を得て効力を生ずるものとする。
- 第8条 本会は役員会常任幹事会の決議によって総会を開催することができる。総会は毎年6月の第1日曜日に開催する。幹事長は総会に於いて本会事業の経過を報告するものとする。
- 第9条 総会並びに幹事会の議決は出席者の過半数を以て決する。但し可否同数の場合は議長の裁決による。
- 第10条 本会は会員名簿並びに会報を発行し、その他本会の主旨により必要と認めたる事項を行う。
- 第11条 本会の経費は会員寄付金又はその他の収入を以てこれを充てる。会費は終身会費3,600円以上とする。
- 第12条 会員が住所氏名を変更したときは、これを事務局に通知しなければならない。
- 第13条 会員が社会的顕著な功績があつた場合、又は不慮の事故に遭遇した場合は本会の名に於いて会長が適当な慶弔の意を表することができる。
- 第14条 会員が多数居住する地方には本会支部を設置することができる。
- 第15条 本会則の変更は総会に於いて出席会員の過半数を以て決する。但し役員会に於いて代行することを得る。
- 附 則
- | | |
|--------------|--------------|
| 昭和30年8月21日制定 | 昭和60年6月 2日改定 |
| 昭和37年6月20日改定 | 昭和61年6月 1日改定 |
| 昭和49年6月 2日改定 | 平成16年6月 6日改定 |
| 昭和55年6月 1日改定 | |

令和2年 国公立・私立大学別合格者数（令和2年3月30日現在・既卒者を含む）

国立大学（49名）		私立大学（779名）					
北海道大学	2名	青山学院大学	12名	大東文化大学	4名	明治大学	34名
岩手大学	1名	亜細亜大学	8名	高千穂大学	1名	明治学院大学	13名
秋田大学	1名	跡見女子大学	1名	拓殖大学	2名	明治薬科大学	1名
茨城大学	6名	桜美林大学	4名	玉川大学	5名	明星大学	3名
筑波大学	2名	大妻女子大学	2名	千葉工業大学	21名	立教大学	26名
埼玉大学	2名	学習院大学	12名	千葉商科大学	2名	立正大学	1名
千葉大学	15名	学習院女子大学	2名	中央大学	20名	立命館大学	13名
電気通信大学	2名	関西大学	1名	中央学院大学	2名	麗澤大学	2名
東京大学	2名	関西学院大学	1名	帝京大学	6名	早稲田大学	21名
東京外国語大学	2名	神田外語大学	6名	帝京平成大学	11名		
東京学芸大学	2名	共立女子大学	7名	東京医大	2名		
東京芸術大学	1名	杏林大学	4名	東京家政大学	3名		
東京工業大学	1名	慶応大学	7名	東京家政学院大学	3名		
横浜国立大学	1名	工学院大学	2名	東京工科大学	5名		
上越教育大学	1名	国学院大学	17名	東京女子大学	2名	短期大学・専門学校	
信州大学	1名	国際医療福祉	11名	東京女子医大	2名	新渡戸文化短期	1名
静岡大学	1名	国際武道大学	1名	東京電機大学	5名	日大短期	1名
広島大学	1名	国土館大学	3名	東京都市大学	4名	日本医科学大学	1名
徳島大学	1名	駒澤大学	7名	東京農業大学	10名	日本工学院専門	1名
高知大学	2名	産業能率大学	1名	東京薬科大学	2名	千葉職協短大	1名
長崎大学	2名	実践女子大学	3名	東京理科大学	24名	桑沢デザイン研	1名
公立大学（10名）		芝浦工業大学	12名	東京未来大学	1名	HAL東京	1名
釧路公立大学	1名	淑徳大学	3名	同志社大学	1名	国際情報理工学サ	1名
前橋工科大学	1名	順天堂大学	4名	独協大学	11名		
千葉県立保健医療	1名	上智大学	11名	東邦大学	20名		
東京都立大学	2名	女子栄養大学	1名	東洋大学	54名		
横浜市立大学	1名	昭和女子大学	1名	日本大学	83名		
長野大学	2名	昭和大学	1名	日本女子大学	9名		
岐阜薬科大学	1名	白百合大学	1名	日本看護大学	2名		
島根県立大学	1名	成蹊大学	6名	日本体育大学	1名		
大学校（2名）		成城大学	10名	法政大学	45名		
防衛大学校	2名	聖心女子大学	1名	星薬科大学	2名		
		清泉女子大学	1名	武蔵大学	21名		
		専修大学	9名	武蔵野大学	16名		
		大正大学	1名	武蔵野美術大学	3名		

成田高等学校の歴史

《沿革》

- 明治20年 成田山主三池照鳳大僧正により、母校の前身である修業年限3カ年の成田英漢義塾が創立される。
- 明治31年 成田山山主石川照勤大僧正は英漢義塾を閉塾し、新たに修業年限5カ年の私立成田中学校の設置認可を受ける。この日10月7日を母校の創立記念日と定める。
- 明治41年 修業年限3カ年の私立成田山女学校を創立。
- 明治44年 成田山女学校を閉校し、修業年限4カ年の私立成田高等女学校として認可を受ける。
- 昭和23年 学制改革に伴い、中学校、女学校を統合した。成田山文化事業財団を設置者とし、成田高等学校の設置認可を受ける。
- 昭和24年 併設中学校を閉校する。
- 昭和26年 私立学校法により、学校法人成田山教育財団の設置認可を受ける。
- 昭和41年 付属中学校の設置認可を受ける。
- 昭和42年 付属中学校を開校する。
- 昭和48年 付属小学校の設置認可を受ける。
- 昭和48年 付属小学校を開校する。
- 平成10年 創立100周年記念式典を挙げる。
- 平成24年 創立115周年記念校舎整備第1期事業として新校舎竣工式を挙げる。
- 平成25年 創立115周年記念校舎整備第2期事業として新武道館竣工式を挙げる。
- 平成25年 創立115周年記念式典を挙げる。(10月7日)
- 平成28年 田中康之氏が校長に就任
- 平成30年 創立120周年
- 令和元年 「平成」から「令和」に改元
- 令和2年 新型コロナウイルス流行で役員会・総会中止となる。



成田英漢義塾生（明治20年代）



成田女学校生（明治40年代）



成田中学校校舎落成（明治33年）



成田中学校生（明治45年当時）



成田高等女学校生・なぎなた（昭和初期）



旧校舎・体育館（昭和40年代）



現在の校舎並びに講堂兼体育館（右）

成田高等学校校歌

(成田高等学校・校歌集より)

成田高等女学校校歌

笹川臨風作詞 山田耕祐作曲

- 一、 暁あかつきの栄はえあるひかり 永とわの夜よの闇やみを破やぶる
 眠ねむりより覚さめし乙おとめ女めら なれなの世よぞ今いま目の前まえに 美うつくしき望のぞみは満みてり
 学まなびの窓まどは楽そのおしき園そのお生まな 幸さちある前ゆくて途といざこことほがん
- 二、 成おか田へなる岡さの辺へに咲さく 千ち枝えい五お百え枝よろ万すえ枝うめの梅うめ
 雪ゆき霜しもを凌しのぎ堪たえつつ ささきかけし色いろ匂におやかに 清きよき香かは四よ方ちに漂たふ
 学まなびの窓まどは楽そのおしき園そのお生まな 幸さちある前ゆくて途といざこことほがん
- 三、 鐘かねの音ねは朝あさな夕ゆうなに 御み堂どうより森もりへと響ひびく 怠おこたるな勤つとめはげめと
 我われ等らをば教おしえ導みちびく 澄すみ渡わたる心こころ耳みみに冴さえて
 学まなびの窓まどは楽そのおしき園そのお生まな 幸さちある前ゆくて途といざこことほがん



成田中学校校歌

尾上八郎作詞 小松耕輔作曲

- 一、 東ひんがしの海うみの夜よあけて うねりよる思想しどうの怒ど涛とう
 大おお八や洲しゅう岸しをとよもす さめよさめよ成せい 邱きゅうの健けん児じ
 二、 霊れい域いきは不ふ落らくのとりで 御みすかたは降こう魔まの守まもり
 葉は牡丹ぼたんの校こう旗きのもとに つどへつどへ成せい 邱きゅうの健けん児じ
 三、 勤こつ勉きと克じ己ひと慈じ悲ひと 忠ちゅう 勇ゆうと剛こう毅きと素そう朴ぼく
 楯たてとなし 剣つるぎとなして 立たてよ立たてよ成せい 邱きゅうの健けん児じ
 四、 すさまじき主しゅ義ぎのたたかひ おそろしき知ち識しのいくさ
 国くにのため勝か利りの冠かむり とれよとれよ成せい 邱きゅうの健けん児じ

成田高等学校校歌

白鳥省吾作詞 寺内昭作曲

- 一、 印ひろ旛のの広ひろ野の昇のぼる日は 不て動はの森もりに照てり映はえて 松まつと桜さくらの丘のの上の
 わが学まな舎やは輝あり 成なり田た高こう校こう吾が母ぼ校こう
- 二、 希き望ぼうも若わかく広ひろぎ道みち 信しん念ねん堅かく朝あ夕ゆに 睦むつみて励そむ其そのの前ゆくて途と
- 三、 文ぶん化かの花はなも咲さき競きう 力ちからと光ひかりつねにあり
 奮ふるえよ起たてよ新あたらしき 世よ紀きの鐘かねは高たか鳴なれり ああ葉は牡丹ぼたんの豊ゆたかなる
 永とわ劫やくなる生いのち命た讃たえつつ 成なり田た高こう校こう栄えあれ

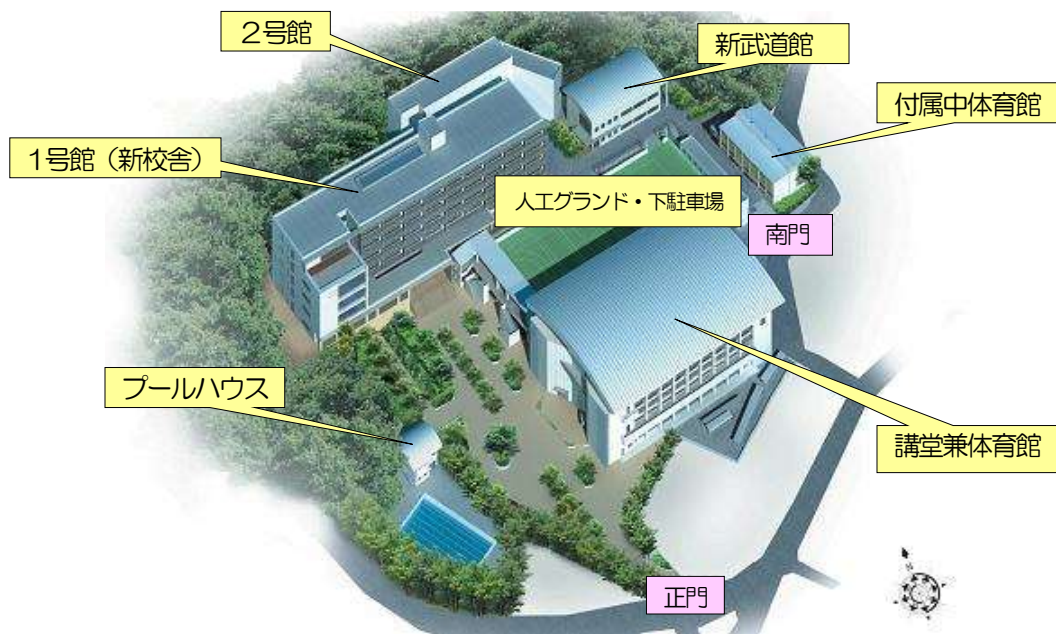


同期会幹事名簿（第31回卒業生）

令和元年度定例総会の幹事学年として、3月より活動を開始する予定でしたが、新型コロナウイルス流行のため、中止せざるを得なくなりました。次年度は第32回卒業生が幹事となります。

組	幹事氏名	幹事氏名	幹事氏名
A組	山村 大剛	一鍬田 孝	
B組	佐々木 浩二	吉澤 忠男	
C組	五十嵐 昭夫	鶴澤 温光	
D組	小川 昌俊	弘海 政信	渡邊 昌美
E組	石塚 昭利		
F組	伊藤 久世	佐藤 まさ代	
G組	窪田 純子		
H組	宮本 貴子	金杉 美幸	近藤 恵子
			16名

【成田高等学校校舎配置図】



創立115周年を記念した「校舎整備事業」は、第1期工事『新校舎』、第2期工事『新武道館、校庭・植栽整備』が完了しております。引き続き、既存の施設の維持・整備につとめてまいります。今後とも同窓の皆様には、何卒ご協力をお願い申し上げます次第です。